

發行兼編輯人 川崎文治
印刷所 本報印刷部
印刷所 福島縣石城郡飯沼町十一番地
電話 六三〇番

常新新聞

定部金貳圓 廣告費五號十二行 印刷費五號十行 印刷費五號十行
休刊日 祝日 祭日 臨時休刊日 印刷費五號十行
電話 六三〇番

刊夕日二十二月九

鳥肉販賣業

品質優良 注文迅速
御願すまじ 御注文は品をのぞく安く取扱

釜屋通 大宮側
鳥 菊


丸又久野商店
平町三丁目

秋風が立つて参りました
た夜具のお手入は今です!!
皆様の御便宜をはかり

布團縞。綿の特賣
いたします

◇本紡布團縞その外新銘
仙、秩父、八端等の新製
品は澤山取揃へてござい
ます

各品は親切に價は勉強
平町三丁目



通學服

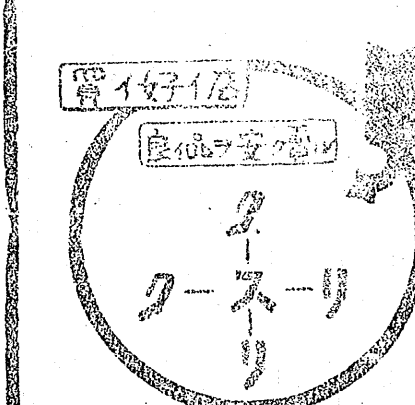
霜降小會
ふかや洋服店
電話 二〇三番

議會政治の改善 (二)

政界通人 常 警 論 壇

即ち議會政治に望むに善を以てすべからずして唯比較的に悪の少きことを以て満足せざる可からざる程度のものである此事は獨り吾輩の一家言ではなく冷静に公平議會政治を觀察するものと信ずる然らば議會政治に及ぼす影響は望む能はざるやといふに決して左様ではない即ち斯の如きは議會政治そのもの、罪にあらずして之を適用する所の人の罪である換言すれば議會政治

をして十分に其機能を發揮せしめ善政たらしむべき基礎となるべき國民の智識乃至道徳が未だ幼稚である不十分であるといふ譯である故に此重大なる缺陷を速かに除去することが議會政治を改善し其の本来の使命を完ふせしむるの所以であつて之が爲めには地方自治の發達を以て最も有効なりと信ずる否我國現下の状況に於ては恐らく之を措いて他に方法はなからうと思ふのである。之れ畢竟するに今日の我議會政治をして理想の域に達せしめんが爲めに先づ地方自治體をして完全なる發達を遂げしむる外



自轉車

購買會ハ
第一回 七十一台
第二回 八十二台
第三回 百十四台
第四回 御批難モ戴キマセン

「同自轉車ノ眞價ハ一度乗ツタ御方ニ御聞キ下サイ」
今回ハ第四回目デス現品先渡モ御相談シマス

是非御入會ヲ願ヒマス

エビスヤ自轉車店

關内雜貨 電話 四〇番

自轉車

購買會ハ
第一回 七十一台
第二回 八十二台
第三回 百十四台
第四回 御批難モ戴キマセン

「同自轉車ノ眞價ハ一度乗ツタ御方ニ御聞キ下サイ」
今回ハ第四回目デス現品先渡モ御相談シマス

是非御入會ヲ願ヒマス

エビスヤ自轉車店



萬泰瓦

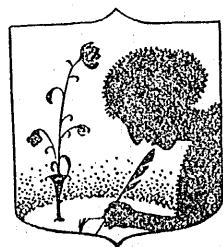
鐵道省 御指定
仙台高等工業學校 試驗證明

萬年瓦工業株式會社
福島縣四會町
電話 三八番

目課

暫く東京で學びました右の數々の結果を郷里の皆々様方にお傳へ致す事が出来れば結構と存じまして九月一日から毎日お望みの方々に自宅迄お集ひを願ひ御研究のお相手をして居りますからごなたも御遠慮なく遊び寄つて下さる様お待ち申上げます

平町白銀町
高橋榮子



親切第一

營業目課

裝飾器具
電球・電線・ベルト類
芝浦「モートル」特約店
日立「トランス」特約店
電話機及各種乾電池
通信用器具
電機並諸機械修繕

吉田屋染工場
平町五丁目
電話 五五八番

平町白銀町
高橋榮子

銀なへ

御入浴も御隨意です御散步の折には是非従來同様御運び御風味の程を御願いたします

牛豚 氷
石川亭
平町田町電話四十三番

平町紺屋町
藤沼醫院
電話 五〇七番

小内科 淋病科 梅毒科 (需應院入)

青森縣方面から 不良な氷が浸入

検査官の眼はフシ穴かご

濱通りの凍水販賣人中に近年青森縣方面から非飲食用水を輸入し飲用水と混合して販賣するものが増加して来たので本縣飲食用水製造業者間の

大問題ご 化じつつ

あるがこれが監督の立場にある縣當局は縣會に基き検査を執行せねばならぬにかゝはらずその検査がすこぶる莫大を極め不正販賣を發見する事が出来ぬので検査官に對する非難の聲がたかまりつつあるが右につき平町に於ける

製氷業者 等は交々

語る「縣當局の検査方法はテンでなつて居らぬ即ち彼等不正販賣業者等は青森縣方面の非飲用水を安價に仕入れ倉庫の奥に藏し飲用水を表革に積みあげ以つて立會人たる巡查の眼をかすめ縣に送るべき検査の水は飲食用水を以つて受檢して當局を糊塗し販賣の際には混合して 搬出するからこれを食用に供する人々は全く危険千萬であるその非飲用水中には如何なる腐敗物や危険物が混入して居ないとも限られない既に非飲食用となつて居る以上飲食し得ない事明らかなるにかゝはらず飲食用水と混入して賣られては堪まつた

今年から 永続的に大々の運動を開始して縣當局の反省を促がし嚴重なる検査を執行し飲用水と非飲食用水との別を明らかにせしむべく鞭達することに「らう」と

郡役所の 存置運動

協 議 愈よ石城にて
本縣聯合町村會石城支會では郡役所存置運動に關し廿八日郡會議室に於て評議員會を催し具體的な協議を遂げると

本社長其他に對する 告訴事件は圓滿解決

宮崎檢事の理解ある裁斷

大岡福島新聞、横山河北新報、兩支局長、逆沼磐城新聞副社長、坂本同編輯長川崎本社長は、亦井村の公金費消問題を新聞に掲載報道せる廉に依り同社長若松美三、同村會議員草野三郎の兩氏外數名より平檢事

少年犯が多い

平署の觀測
平警察署管内は少年犯罪者極めて多く縣下に於ても有名で此れは炭礦關係者も少からず見られてゐるが平警察署の調査する所によれば上流家庭の女子は精神的の犯行が多く下層になると物質的か左もなく性的的の犯行が多い上流家庭の子弟の犯罪は家庭が餘りに嚴格

庭球試合へ

平警署から
來る廿七日福島高等商業學校コートに於て開催される本縣庭球試合に平俱樂部よりは根本大坪組、高木篠塚組、又磐城炭礦よりは松本猪狩組、志賀神須邊組が出場すると

町村議員大 會

來月十七日に
既報石城郡町村議員大會は來月十七日午前九時から郡會議室にて開かれる筈で出

募集

文藝其他投稿
を募集します
席會員は五百卅一名、尙ほ内務省書記田中孝太郎氏の町村行政に關する講演がある



田卷家の不幸 平町

田卷家の不幸 平町

秋の蔬菜料理
△けんちん汁 五人前鳥の臍物五十匁、人參一本、大根少し、里芋三匁、牛蒡半本、豆腐一丁、推茸五匁、

不幸

胡麻油少し、味の素一サジ鳥は細く切り、野菜は適宜に切つて置き、次に鍋に油を引き熱した中に豆腐と牛蒡を加へていり水五合を注ぎ入れ他の材料を加へて暫く煮て全部が軟く成つた時醬油と食鹽とを味をつけ味の素を加へて火より下します
▲筑前煮 これも鳥の臍物

前知事の意見は 當初と何等相違せず

出縣委員會見の顛末 永びいた大瀧問題

香坂前本縣知事が平町民に對して「平町民の幸福を齎らすべく必らず合理的且つ合法的なる解決を下す」と契つた大瀧發電所の問題が未解決の儘轉任の辭令に接したので昨報の如く町會議員の代表委員及び反對同盟會の幹部は昨日井上縣會議員の先導にて縣廳に香坂知事を訪ね先づ伏見町長から同問題の経過を陳情し平三萬の町民は同問題が

町民諸君の不安は自分としてもお氣の毒に存じて居る然も自分が此事を解決せざる以前に轉任の命に接したのは遺憾此上なき次第であるが是れも官命とあらば致し方はない勿論自分の同問題に對する意見は最初と何等相違して居る點はないのであるから川淵君にもよ、引き繼ぎを果す考へで居ると述べ各委員から交々解決促進の請願あり充分に諒解を受ける事が出来たと云ふ

平町注射勵行

既報の如く平町では各町の醫院に於てコレラ豫防の注射を

内郷村の 國道を修繕

馬車軌が炭カラにて
平町を中心とした荷馬車軌組合にては廿一日組合幹部が磐城炭礦鑛業所を訪ね同炭礦發電所の炭カラを以つて内郷村新宿國道の悪路を修繕せんと炭カラの無料提供を交渉し快諾を得た由

伊關の賣出し

平町
二丁目伊關吳服店にては明廿三日から吳服類や洋服物を角力に見立て、番附を作製し賣出しを開始する筈であるが更に賣上品の人氣投票を行へ同業警新時報の兩社及び本社員立會の上抽籤をなし當籤者に景品を呈上すると

平町人事

出生

△白銀町一 渡邊末義長女光子
△研町一八 八巻榮吉三男弘

死亡

△立町五一 藤原永太郎(三四)
△二丁目 田卷三(一一)